

兵庫県三田市および丸紅株式会社との連携協定書の締結について
～さんだ里山スマートシティの推進を目指す～

2021年4月21日
関西電力株式会社

関西電力株式会社（以下、関西電力）、兵庫県三田市（以下、三田市）および丸紅株式会社は、三田市が推進するスマートシティ構想「さんだ里山スマートシティ」の実現に向けた連携協定を本日締結しました。

さんだ里山スマートシティは、2020年10月から三田市が進めている「若者の転入促進・転出抑制」や「新産業創出による地域経済の活性化」といった市の課題を、ICTやデジタル技術、データ利活用等によって解決し、市民生活の質の向上と都市・地域の最適化を目指す取組みです。

本協定では、同スマートシティの実現に向け、「モビリティ」や「ヘルスケア」「地域活動」「GIGAスクール※」など多岐にわたる分野で、3者が連携・協力することを掲げています。

※文部科学省が推進する、児童生徒向け1人1台の端末配付と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、教育ICT環境の実現を目指す取組み。

関西電力は、これまでの事業活動で培ってきたスマートシティに関する知見を活かして、プロジェクトの立案や運営等をサポートし、三田市が抱える課題の解決に貢献するとともに、新たな価値を創出することで、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以上

参考：[さんだ里山スマートシティについて](#)（三田市HP）

